

鹿児島県知事メッセージ

年末年始に向けた新型コロナウイルス 感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和2年12月11日
(健康増進課)

本日の対策本部会議におきまして、本県における新型コロナウイルスの感染状況とそれに基づく警戒基準によるステージ判断及び今後の県の対応について協議しました。

まず、感染の状況について、12月に入ってから、徳之島での会食の場等でのクラスター、出水市の高校でのクラスターの発生、鹿児島市の接待を伴う飲食店でのクラスター発生、屋久島でも8名の感染が確認され、一日の県内での最多感染者数を更新するなど、鹿児島県内でも感染が拡大している状況にあります。

これらのクラスターについては、濃厚接触者の把握とPCR検査を行い、離島における感染者については、自衛隊や海上保安庁の多大なご協力のもと、大島本島あるいは本土の医療機関に搬送するなど、適切に対応しているところであります。

他方、県外への移動や県外からの来訪者との接触などがなく、どこで感染したかわからない、いわゆる感染経路不明者が増えており、感染のリスクが増えている気がします。

次に、医療の提供体制については、先般、病床確保のフェーズをフェーズⅡからフェーズⅢに引き上げ、最大確保病床は342床となっています。現時点で医療機関に入院している感染者数は64名で、最大確保病床に対する占有率は18.7%となっております。医療機関における負荷は大きくなってきているところではありますが、病床が逼迫しているところまでの状況には至っておりません。また、重症患者は1名で、重症者の確保病床が38床であり、病床占有率は2.6%となっております。

このような状況を踏まえ、専門家も伺い、総合的に判断した結果、警戒基準によるステージIIの段階にあると判断をいたしました。ただ、今後の状況変化によっては、ステージを引上げることなどについて、引き続き、この状況などについて、緊張感を持って注視してまいります。

県の対応として、ステージIIの判断に基づき、県境を越えたり、他の県へ移動したり、自粛や飲食店の営業時間短縮などを要する場合があります。また、一部の地域では、先ほども申し上げたように、感染が広がっている可能性があります。この状況は、市民の安全と健康を守るため、県民の皆さんに、自覚的に対応していただくようお願いいたします。また、一部の地域では、先ほども申し上げたように、感染が広がっている可能性があります。この状況は、市民の安全と健康を守るため、県民の皆さんに、自覚的に対応していただくようお願いいたします。

この年から年末年始を迎えます。帰省や旅行で、人の移動も多くなると、基本的な感染防止対策を守って、くまなく、旅行のエリアなど、北海道や首都圏、関西圏など、感染が拡大している地域に行く際には、十分に注意してください。また、体調不良の場合には、北海道や首都圏、関西圏など、感染が拡大している地域に行く際には、十分に注意してください。

重症化しやすい高齢者等の施設に対しては、改めて、感染防止対策の徹底をお願いすることとしています。

県民の皆様には、改めて、三密を避ける、マスクを着用する、しっかり手洗いをする、人と人との距離を確保するなど基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

今回のクラスターにおいても、会食をする際に感染は、このことが多く、会食について、「飲酒について、食べるときは短時間で、大声で話をするなど、感染リスクを下げるときはマスクを着用する」など、感染防止対策を促す努力をお願いします。また、業種別のガイドラインの遵守等、飲食店等における感染防止対策を促すので、ご活用いただきたくも思います。また、飲食店等が実施している感染防止対策には、利用客の皆さんにもご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、感染者やその家族、治療にあたっている医療機関とその関係者等に対する不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。

感染が拡大してきている中で、この難局を乗り越えられかどうかは、県民の皆さん一人一人の努力にかかっています。県民一丸となって、感染防止対策にしっかりと取り組まれるよう、どうかご協力をお願いします。